



写真は文：写友 しろね 会員
安次 宏さん (朝捲)

外は冬の真っ最中というのに、ビニールハウスの中は春を過ぎ越して初夏の気温です。促成栽培のきゅうりが花をつけ実をつけて、もう少したば収穫が始まるとうところ。写真を撮ろうとハウスの中に入れてもらったのですが、なにしろ20度の温度差があります。カメラ・レンズについた水滴がなくなるまでの時間が、ずいぶん長く感じられました。(西彦君で)

「コメ作り農業の課題と将来性」

農政 今、日本農業は農産物12品目の輸入自由化をはじめ、コメの輸入問題と大変な時代です。アメリカ産米はほんとうに安いのか、ほんとうに安全なのか。マスコミの宣伝が百パーセント信用できないのが現状です。また、日本農業自体も、消費者好みの「おいしくて、安い」米作りはどうか、課題は多いと言えます。

生産者、消費者がともにコメ作り農業を考えることを目的に、講演会を開催します。□2月11日(木) 10時~12時 □白根市農協ドリームホール □生産者、消費者どなたでも □今なぜ財界主導農政か。農産物や米が輸入された場合、地域の果樹、野菜、畜産、また消費者にどのような影響を及ぼすか。次年度以降も米価の引き下げはあるのか、どうすれば米価の引き上げが可能か。農民、農業団体、行政は具体的に今、何をなすべきか。講師 林信彰氏(農政評論家・元全国農業新聞編集局長) 入場無料 □市農政対策協議会事務局(市農業委員会事務局・☎373・2111)②240)

茶道会(煎茶・花月庵流) □毎月第2・4水曜日 10時~16時
幸子(二の町・☎372・2745)または会場元・吉川礼子(中央通3・☎373・2896)

情報センター295

情報の説明
□とき
□ところ
□対象者
□内容
□問い合わせ

情報センター295は、市民の皆さんから自由に使っていた「コーナー」です。掲載申し込みは電話で、1日号は前月15日、15日号(お知らせ)は前月末日までに広報広聴係(☎373・2111)②205へご連絡ください。

茨倉根

□2月16日(火) 13時30分~15時30分 □新村の全部。道湯のほとんど。庚の一部 □東北電力白根出張所(☎372・3141)

16ミリ発声映写機 講習会

□2月19日(金) 9時~16時
□青年教育センター □テキスト代1500円 認定検査に合格すると映写機操作認定証が交付されます □2月15日までに教育委員会社会教育係(☎373・3171)へ申し込んでください。

くじ付き さくらめーる

郵便局では2月4日から「くじ付きのさくらめーる」を発売します。入学・進学・就職者を対象にしたダイレクタメールに最適で、転動や退職のあいさつ状などにも広くご利用いただけます。お早めにお買い求めください。□販売期間 2月4日~4月30日 □はがきの裏面に無地のものほか、絵入りのものも3種類あり、いずれも1枚40円。当選番号の抽選日は5月8日。A賞、B賞、C賞と、それぞれ賞品を用意。□「くじ線」はがき、ご存じですか。縦、横、ます目の3種類があり、書きやすく便利です。郵便局でお買い求めください。□以上、白根郵便局(☎373・2200)

県民が雪国風物詩(写真)

県と県観光協会では、雪国新潟らしき、雪の魅力を象徴する風物詩(雪国の自然景観、まつり・行事、生活・遊び、スポーツ)の写真を募集しています。入賞作品は県の観光パンフレット、観光パネルなどに活用されます。□62年12月~63年3月に撮影した自作品で未発表のもの。規格はカラープリントの四つ切り判(サービス四つ可)。作品の裏面に応募票をはりつけてください。□県観光協会(〒950 新潟市新光町4-1-1 ☎283・1188) またはコニカカラー取扱店

雪国風物詩(写真)

県と県観光協会では、雪国新潟らしき、雪の魅力を象徴する風物詩(雪国の自然景観、まつり・行事、生活・遊び、スポーツ)の写真を募集しています。入賞作品は県の観光パンフレット、観光パネルなどに活用されます。□62年12月~63年3月に撮影した自作品で未発表のもの。規格はカラープリントの四つ切り判(サービス四つ可)。作品の裏面に応募票をはりつけてください。□県観光協会(〒950 新潟市新光町4-1-1 ☎283・1188) またはコニカカラー取扱店

編集ルーム

▶今年も消防出初め式は、雪なしの中で行われました。堤防では、恒例の5色の一斉放水を見ようと保育園児が待ち構えていました。かなりの冷え込みのため、待ち切れずに帰って行きました。▶白根神社では、昨年1年間無火災だった消防団の4分団に表彰状が授与されました。9分団

の皆さん、本年も地域のためよろしくお願いたします。▶このまま春の訪れかと思わせる天気が続いていましたが、寒波の到来で、1月24日に除雪隊が初出勤。「路上駐車があり、除雪作業がスムーズに行われなかった」と聞きます。路上駐車があると、その先が除雪できないため、多くの人に迷惑がかかります。お互いに気を付けたいものです。

数字でみる市勢

1月1日現在 (1内は前月比)

人口 35,393人(+30人)
男 17,265人(+24人)
女 18,128人(+6人)
世帯 8,227世帯(+9世帯)

12月中の
出生 42人 死亡 18人
転入 57人 転出 51人

面積 79.25 ㎢ (周囲60km 東西 5.6km 南北19.2km)

健康で働く
豊かなまち

広報
しろね

2

No.387
昭和63年

さとのうた ③ 春を先取り

— 主な内容 —
○所得税の確定申告=2月16日~3月15日.....②~⑤
○62年の市内の火災発生は、前年より1件増の9件、損害額は3,000万円。消防署北部分遣所4月1日からスタート/児童手当=63年度から就学前児童に限り支給.....⑥⑦
○中ノ川堤防改修60%完了/図書館一貫し出し期間・冊数を拡大.....⑧

毎月1日・15日(お知らせ版)発行 発行日/昭和63年2月1日 発行所/白根市役所